

富山大学学術研究部社会科学系（経済学部）

知的財産法 教員公募

1. 部局名 学術研究部社会科学系（経済学部）

2. 職名および人員 助教（任期7年、再任可） 1名

3. 専門分野 知的財産法

担当授業科目

【学部担当授業科目】

- ・専門授業科目  
知的財産法、AI社会と法
- ・その他授業科目

教養教育科目、各種ゼミナール科目

【大学院担当授業科目】

- ・専門授業科目  
その他、関連する科目をご担当いただく場合があります。

4. 応募資格

- ① 大学院博士課程修了者または単位取得（いずれも見込みを含む）、あるいはそれと同等以上の研究・教育能力があると認められる方。
- ② 筆頭著者または責任著者である査読付き論文が1編以上ある方（掲載予定も可。ただし、掲載を証明する書類を提出すること）。
- ③ 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること。
- ④ 地域貢献活動や学内の運営活動に積極的に寄与できること。
- ⑤ 日本語での授業が可能な方。英語での授業が可能であるとなお望ましい。
- ⑥ 入試業務等に携わる意思があること。
- ⑦ 教養教育に貢献できること。
- ⑧ 外国人留学生の教育に熱意があること。

5. 採用年月日 令和8年4月1日以降のできるだけ早い日

6. 応募締切日 令和7年12月18日（木）17時必着

※応募状況によっては、応募締切日を延長する場合があります。

7. 応募書類

- ①履歴書（所定様式。写真貼付、学会等の活動について記載すること。  
また入試委員の経験の有無についても記載すること）
- ②著書、論文等の別刷り（コピー可）。提出のない研究業績は審査しま

せん。公刊予定の研究業績については、編集者等による原稿提出済み証明書（様式自由）を付すこと。証明書のない研究業績は審査しません。

- ③研究業績目録（記入例あり。「学術論文・査読付」、「学術論文・査読無」の順にすべての研究業績を記載し、各業績について400字程度の要旨を付け、また、主要業績3点について、タイトルの冒頭に○印を付すこと。原著論文について、応募者が「責任著者」である場合は、氏名の右に「(\*責任著者)」と記載すること）記載例あり。
- ④外部資金獲得状況一覧（科研費と科研費以外に分け、所定の様式に過去10年間の実績を記載し提出すること。実績がない場合はその旨記載し提出すること）
- ⑤教育実績書（様式自由。実績のある方のみ）
- ⑥最終学校の修了（見込）証明書、単位取得（見込）証明書または卒業証明書

#### 8. 選考方法 応募書類による審査および面接

（面接は、非対面形式により実施する可能性があります）

#### 9. 応募先 〒930-8555 富山市五福3190 経済学部事務室 国立大学法人富山大学学術研究部社会科学系長（経済学部長） ※ 封筒の表に「知的財産法 教員応募書類在中」と朱書きの上、書留郵便とすること。応募書類は原則として返却しません。

#### 10. 問い合わせ先 ①公募について

国立大学法人富山大学人社系総務課（経済学部事務室）

TEL 076-445-6401 E-mail ecosoumu@adm.u-toyama.ac.jp

#### ②給与等について

国立大学法人富山大学総務部人事課

TEL 076-445-6524

※ 問い合わせに際しては、「知的財産法」に関する旨を明らかにしてください。

#### 11. 備考 ①提出書類の追加送付は原則として認めません。

②面接に要する経費（旅費、宿泊費、通信費等）は支給しません。

③提出いただいた書類に含まれる個人情報は、選考および採用以外の目的には使用いたしません。

④国立大学法人富山大学職員就業規則により定年は65歳です。

⑤国立大学法人富山大学では、年俸制（退職時に退職手当を支給する年俸制）を導入しており、本公募による採用者も年俸制を適用します。

○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

○若手研究者の積極的な応募を歓迎します。